

## 平成 24 年度ミャンマー第一電力省（MOEP No.1）に対する現地セミナー実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン（ASEAN）諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

ミャンマー第一電力省、第二電力省との間では、平成 17 年度（2005 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 24 年 8 月に関西電力㈱殿と電源開発㈱殿のご協力のもと、第 8 回目の「現地セミナー」をミャンマーで開催いたしました。セミナーの開講式には、MOEP1 の U Zaw Min 大臣、U Myint Zaw 副大臣以下 200 名以上の方々が出席されました。また、開会の挨拶を大臣から頂き、2005 年から実施している当調査会の協力に対して感謝の意が述べられました。

今回開催された現地セミナーの概要は次の通りです。

セミナーの期間 : 平成 24 年 8 月 6 日（月）～9 日（木）

セミナー開催地 : ミャンマー ネピドー

ミャンマー側機関 : ミャンマー第一電力省 MOEP No.1

セミナーのテーマ : フィルダムの設計と施工管理

日本側参加者 : 専門家 3 名（関西電力株式会社および電源開発株式会社）  
事務局 2 名（当調査会）

セミナーには、第一電力省から、土木技術者計 51 名が参加し、双方の発表・報告に引き続き、活発な討議が行われました。

